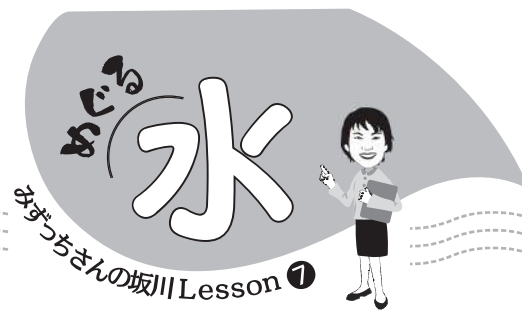


みずっちゃん ● 水田泰子  
 平成6年国土交通省関東地方整備局入省、江戸川河川事務所調査課水質調査係長。坂川に関する出前環境講座も依頼があれば行っている。3人の子供の母親の視点からも水について考える日々。松戸市在住。



いわゆる

## 坂川の源について

松戸市には編み目のように川が流れています。坂川、富士川、新坂川、神明堀、横六間川、六間川、樋古根川……。さらに、そこへ流れ込む小さな川や水路も数えるときりがありません。私たちが普段何気なく目にはしているその河川は、千葉県、埼玉県、東京都の住民にとってとても重要であるということをご存知ですか？

### まずい飲み水！

坂川が流れ込む江戸川の水は、飲み水や農業・工業用水として使われ、私たちの暮らしに欠かせないものとなっています。江戸川には、私たちの飲み水を作る浄水場が8カ所もあります。

昭和40～50年ごろの江戸川は、水が汚れていたため、「カビ臭い水道水」「まずい水」と、新聞にも報道され、社会問題となりました。

### 原因は坂川!!

残念なことに、その原因の一つに江戸川に流れ込む「坂川の水の汚れ」がありました。

昭和30年代から坂川流域は住む人の数が急増。さらに昭和48年には、現在のJR武蔵野線が開通して新松戸駅ができ、これまで水田として使われ

### 江戸川の水をきれいになりたい！

平成6年、「坂川の水をきれいにして、江戸川の水を安全でおいしい水にしたい！」という皆さんの強い思いと共に水質改善を目標とした「清流ルネッサンス21江戸川・坂川地域協議会」が立ち上がりました。更に平成14年から22年まで水環境



上：坂川（昭和63年：赤坂付近）  
 下：坂川（平成2年：富士見橋付近）

■国土交通省管理の坂川区間は、流山市野々下～松戸市新松戸6丁目（新松戸西小学校の辺り）までです。

### 寅さんと国交省の関係は？

松戸市で「矢切の渡し」は有名ですね。昔、細川たかしの「やぎい〜りいのわたあし〜♪」を何度も耳にして、松戸のことは知らなくても、矢切の渡しのことは知っていました。

ですから、松戸に来て矢切の渡しに乗った時は感動しました。そして江戸川を渡れば「男はつらいよ」の舞台となった東京都葛飾区柴又です。寅さん記念館、柴又帝釈天、草団子屋さん!!

ここでちょっと国交省のPRを…。寅さん記念館の箇所は、高規格堤防になっています。そして、オープニングで写る江戸川の中にあるユーモラスなとんがり帽子は、東京都の金町浄水場の取水塔です。

東京都は、平成25年10月に利根川水系の全浄水場で高度浄水処理100%を達成しました。水道水をつめたペットボトル「東京水」を知っていますか？ イベント等で無料配布していますが、販売や通信販売も実施しているそうです。それだけ水道水がおいしくなったということですね。

改善を目指して「清流ルネッサンスⅡ江戸川・坂川」として取り組みました。

これは、地域の住民の方、松戸市、流山市、柏市、千葉県、国（国土交通省江戸川河川事務所）が一体となり、同じ目標に向かって取り組んでいく仕組みです。その目標を大きく分けると、①下水道の取り組み、②河川での取り組み、③流域住民の取り組み、の3つになります。

私は、この取り組みがサッカーや野球のようなチームプレーに似ていると思います。バラバラの個々の力が一つの目標に向かった時、チームとしてまとまった凄力を発揮する、というような。次号では、各取り組みについて紹介したいと思います。

暮らしの情報誌 (2014年10月1日 No.424)

# 月刊新松戸

思い出の食卓「私の夏の贅沢…」  
恩賜上野動物園園長 土居 利光

「夢二からちひろへ」展  
招待券プレゼント

パソコン・ライフ  
やっぱり気になるパソコンの寿命



毎月4千円

本誌は協賛店のご協力により皆様にお届けしています